

1. 科目名 (単位数)	教職実践演習 (中学・高校) (2単位)	3. 科目番号	EDTS4393
2. 授業担当教員	石橋和子		
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション、模擬授業など	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教職に関する単位を取得してから履修することが望ましい。 該当する教員免許状の希望者を受講対象者として、履修カルテを使用した授業を実施することから、履修できる学生は中学校教諭、高等学校教諭の資格課程登録者のみとする。		
7. 講義概要	<p>大学でこれまで学んできた理論や学習知と教育実習等で獲得してきた実践知との関連や統合を図る。特に、教育実習成果・課題を踏まえて、生徒の実態に即した授業設計の在り方、教材の準備など、作業や演習をする。具体的には</p> <p>①これまでの講義や実習で積み重ねた「教職履修カルテ」と「教育実習日誌」、および資料等を基に、教員として必要な資質・能力に関する自己課題を明確にする。</p> <p>②教育実習の体験を基に、討論、事例検討、ロールプレイ、模擬授業等を行う。</p> <p>③教育に対する使命感、責任感、生徒・保護者とのコミュニケーションやよい授業を実施するための様々な準備について、実践的に学ぶ。</p> <p>更に、生徒への指導場面で、生徒理解や個に応じること、生徒の多様性に対応することなど実習で、実感した現場の実態と教員が配慮していること、身に付けたい能力などについて深める。</p> <p>また、学校という職場で組織の一員として働くことと、一人の教員として自己実現を図ることを仕事の仕方として掘り下げ、学校の教員として働くことの現実性を増し、実践力を高める。</p>		
8. 学習目標	<p>中学校、高等学校の教員として必要な基礎的資質・能力の形成に関して、以下の4項目をテーマおよび到達目標とする。</p> <p>① 職務に対して使命感や責任感を持ち、生徒に対する愛情が豊かであること。</p> <p>② 学校で働く組織人として、社会性や対人関係能力が適切であること。</p> <p>③ 生徒理解や学級経営等に関する基礎的な能力が身につけていること。</p> <p>④ 教科内容等の実践的な指導力が習得されていること。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートなど (各回の講義内容に沿った課題を提示する) ・課題レポート(授業内で課題を提示する) 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】特定の教科書は使用しない</p> <p>【参考書】文部科学省『中学校学習指導要領「総則編」、高等学校学習指導要領「総則編」』 文部科学省『生徒指導提要』他</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務に対する使命感や責任感を自覚することができたか。 ・教員として必要な社会性や対人関係能力を身につけることができたか。 ・生徒理解や学級経営等に関する基礎的な知識・能力を身につけることができたか。 ・教科内容等の実践的な指導力を習得したか。 <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常点 (積極的参加度・授業態度・発表・発言等) 30% ・課題 (中間レポート・学習指導案等) 30% ・期末評価 (レポート・試験等) 40% 		
12. 受講生へのメッセージ	教育現場で直面する課題に対応できる力を養成するための演習講座である。即戦力として貢献できるように、講義への学習意欲をもち熱心に取り組んでほしい。私語を慎み、遅刻、欠席をしないようにしてください。		
13. オフィスアワー	初回講義で連絡する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	講座のガイダンス、教員の職務とめざす教師像	事前学習	教員の職務やめざす教師像について考える。
		事後学習	リフレクションする。
第2回	教育実習後の課題と解決策	事前学習	教育実習日誌を見て自己の課題を把握する。
		事後学習	自己の課題の解決策をまとめる。
第3回	教育の現状と生徒理解、生活指導の意義、構造	事前学習	資料の該当頁を読み内容を理解する。
		事後学習	課題レポートをまとめて返返る。
第4回	生活指導の体制、チーム学校と家庭・地域との連携	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	校内指導体制や外部との連携を理解する。
第5回	問題行動(いじめ)への生活指導 ケーススタディ、討議	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	討議内容を振り返り、自己の考えをまとめる。
第6回	問題行動(非行)への生活指導 ケーススタディ、討議	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	討議内容を振り返り、自己の考えをまとめる。
第7回	個別問題(不登校等)生活指導 ケーススタディ、討議	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	討議内容を振り返り、自己の考えをまとめる。
第8回	キャリアガイダンスと進学指導 ケーススタディ、討議	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	討議内容を振り返り、自己の考えをまとめる。
第9回	キャリアガイダンスと進路指導 ケーススタディ、討議	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	討議内容を振り返り、自己の考えをまとめる。
第10回	中間レポートの作成	事前学習	これまでの学習内容を振り返る。
		事後学習	課題レポートで、学習内容の要点を振り返る。

第11回	学級経営と担任の職務、学年担任団と教職員の連携	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	課題レポートで自己の考えをまとめる。
第12回	生活指導、進路指導と教育課程	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	課題レポートで自己の考えをまとめる。
第13回	総合的な学習(探求)の時間の意義と授業構想	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	授業構想をまとめて学習指導案を作成する。
第14回	総合的な学習(探求)の時間の模擬授業発表 討議	事前学習	該当頁を読み、内容を理解する。
		事後学習	発表や討議を振り返り自己の考えをまとめる。
第15回	総括 教職への責務 討議ポートフォリオ、レポート	事前学習	履修カルテや全ての学習内容を復習する。
		事後学習	討議やレポートで教職への責務を自覚する。